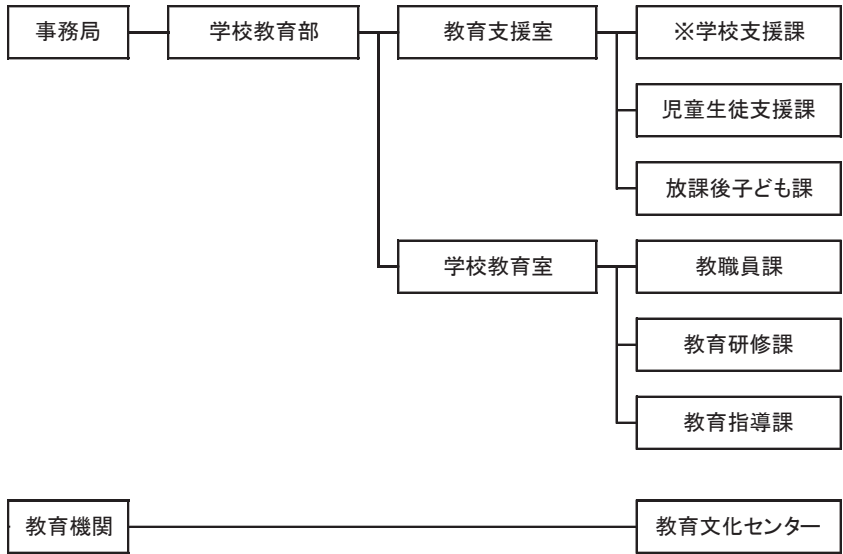


学校教育部 所管事務の概要



**教育支援室学校支援課**

- (1) 小学校及び中学校への就学に関すること。
- (2) 教科書の給付に関すること。
- (3) 奨学金に関すること。
- (4) 就学援助に関すること。
- (5) 児童、生徒及び園児の保健に関すること。
- (6) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
- (7) 枚方市PTA協議会との連絡調整に関すること。
- (8) 学校管理下における災害共済給付制度に関すること。

**教育支援室児童生徒支援課**

- (1) 教育相談に関すること。
- (2) 学校教育における人権教育に関すること。
- (3) 支援教育に関すること。
- (4) 生徒指導に関すること。
- (5) スクールソーシャルワーカーに関すること。
- (6) 学校いじめ対策審議会に関すること。
- (7) 防災、防犯等の安全教育に関すること。
- (8) 安全指導に関すること。
- (9) 学校安全に係る家庭、地域、学校等との連携に関すること。

**教育支援室放課後子ども課**

- (1) 留守家庭児童会室に関すること。
- (2) 放課後等における児童の育成支援に関すること。
- (3) 児童の放課後審議会に関すること。

**学校教育室教職員課**

- (1) 教職員の任免、分限、懲戒、賞罰、服務等に関すること。
- (2) 教職員の給与、旅費等に関すること。
- (3) 教職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (4) 教職員の退隠料及び遺族扶助料に関すること。
- (5) 教職員の公務災害補償に関すること。
- (6) 教職員の定数管理に関すること。
- (7) 学級編制に関すること。
- (8) 教育に係る調査及び統計に関すること。
- (9) 教職員に係る褒章候補者の推薦に関すること。

**学校教育室教育研修課**

- (1) 教職員の研修に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (2) 学校における情報化の推進に関すること。
- (3) 教育に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
- (4) 教育関係資料の収集、整備及び保管に関すること。
- (5) 理科教育振興法（昭和28年法律第186号）による教材に関すること。

**学校教育室教育指導課**

- (1) 学校の教育課程に関すること。
- (2) 市立幼稚園に関すること。
- (3) 教科書、教材等に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (4) 教職員の研修（学校園内研修、中央研修及び民間派遣研修に限る。）に関すること。

**教育文化センター**

- (1) 教育に関する専門的、技術的及び実践的な調査研究に関すること。
- (2) 教育関係職員の研修に関すること。
- (3) 教育相談に関すること。
- (4) 適応指導教室に関すること。
- (5) 言語障害及び難聴の幼児、児童及び生徒のための機能回復訓練室の提供に関すること。

**令和4年度主要施策の成果と課題**

**【学校支援課】**

1. 就学援助事業について

経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、保護者の負担軽減を図るため、就学援助費を支給するとともに、小・中学校入学前の3月には、入学準備金として新入学児童生徒学用品費等を支給した。

2. 健康診断について

学校園における定期健康診断において、尿検査、結核検診、心臓検診を行うとともに、モアレトポグラフィ法での脊柱検診を実施した。

**【児童生徒支援課】**

1. 生徒指導の充実について

① 人権・平和教育推進事業について

本市で発生したいじめの重大事態を受け、「枚方市いじめ防止基本方針」の見直しや「枚方市いじめ対応マニュアル」の作成等に取り組んだ。改めて、これまでの対応を真摯に検証し、人権尊重の観点から、いじめの未然防止、早期発見、早期解消に向けたさらなる取り組みの強化が必要である。

人権教育推進研究事業及び多文化共生教育研究事業において、枚方市人権教育研修会、北河内地区人権教育研修会、大阪府人権教育研修会等の研究会・交流会に教員及び指導主事が書面開催等で参加し、研修内容を校内等で周知することで、幼児・児童・生徒の人権教育、在日外国人教育、国際理解教育等の取り組みを充実させることができた。

また、人権政策室と連携して令和5年3月4日にひらかた平和フォーラムを実施した。

② 生徒指導充実事業について

小学校では、生徒指導主担者、中学校では生徒指導主事が中心となり、生徒指導体制を構築し、対応を進めているが、令和3年度と比較して、暴力行為は小学校では増加、中学校では減少した。いじめについては、小さな事案から丁寧に対応する視点から、認知件数が令和3年度と比較して、小学校では762件、中学校では151件増加し、小学校では1,414件、中学校では186件となった。今後も、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家との連携も含めた組織的な生徒指導体制を強化するため、継続して取り組む必要がある。

貸与されたタブレット端末を活用して、児童・生徒の気持ちを可視化し、子ども理解と支援を進める取り組みについて検証を行った。今後はいじめや不登校をはじめ、さまざまな困りごとを、子どもが一人で抱え込むことがないよう、子どもが発する心のサインを可視化するICT等を活用した新たなシステムを関係各課と連携し、構築していく。

定例で開催している枚方市小・中生徒指導連絡会は、各校の情報を共有する場として、生徒指導の事例の検証などを行った。

③ 教育相談実施事業について

総合電話窓口「子どもの笑顔を守るコール」の電話番号を記した啓発カードを市立全学校園の幼児・児童・生徒に配布するとともに、市ホームページにも掲載し、保護者、市民に周知した。相談件数は、令和3年度と比較すると、増加した。相談者了解のもと、学校へ情報提供し、解決に向けた取り組みを学校と連携して行った。また、全小学校には「心の教室相談員」、全中学校、6小学校（11月以降は16小学校）に「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒・保護者及び教職員からの相談に対し、臨床心理等の専門知識を活かした助言等を行うことができた。

④ 不登校等対策事業について

不登校児童・生徒数は、令和3年度と比較して小学校では75人、中学校では53人増加し、小学校では535人、中学校では644人となった。主な要因としては、不安や無気力が挙げられるが、その要因は個人によりそれぞれ異なっている。全中学校、7小学校に不登校支援協力員を配置し、校内の適応指導教室を活用して教育相談や学習の補助を行い、不登校児童・生徒及び不登校の兆候が見えた児童・生徒の支援を行っている。さらに、枚方市適応指導教室「ルポ」においては、不登校状態にある51人の登録児童・生徒に対して学習活動やグループ活動を通じた社会的な自

立のための支援と指導を行うとともに、保護者の気持ちにも寄り添った対応をすることができた。令和4年8月には、民間施設との連携を踏まえた「不登校支援ガイド」「不登校児童・生徒を支援する民間施設に関するガイドライン」を策定し、多様な不登校支援について発信した。

## 2. 支援教育の充実について

### ① 支援教育学校園支援事業について

発達障害等があり教育的支援を必要とする児童・生徒に対する個に応じた指導の一層の充実を図るために、特別支援教育士・臨床心理士等の専門家を小・中学校4校にそれぞれ年間5回派遣した。児童・生徒への指導や学校内の支援教育体制について教職員に直接指導・助言を行った。

### ② 支援教育コーディネーター支援充実事業について

全小・中学校に非常勤講師を配置して、支援教育コーディネーターの要支援児童・生徒に対する支援のための活動時間を確保し、支援体制の充実を図った。

また、支援教育コーディネーターに対し研修を行い、資質の向上に取り組んだ。

### ③ 支援教育のさらなる推進について

平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、本人や保護者の意向を受け止め、合理的配慮について適切に対応しながら支援教育に取り組んだ。また学校看護師や肢体不自由児介助員を配置し、必要とする学校に階段昇降車を配置するなど支援教育に係る環境の整備等を行った。

## 3. 安全・防災教育について

安全・防災教育については、文部科学省作成の「学校の危機管理マニュアル作成の手引」を活用し、学校園における防災マニュアルの見直しを行い、学校の状況に応じた「火災」「風水害」「地震」等を想定した避難訓練を実施するなど、防災教育の充実を図った。

全学校園において活用している学校園メール配信システムで、不審者目撃や緊急事案等の情報を提供し、児童・生徒の登下校の安全確保を図った。

## 【放課後子ども課】

### 1. 子どもの居場所づくりの充実（留守家庭児童会室）について

保護者の就労、病気等の理由により放課後の保育が必要な小学1年生から6年生の児童の豊かで安全な生活を確保し、併せて保護者が働くための環境整備に資するため、市立全44小学校内の専用施設等で留守家庭児童会室の開室を行っている。

各児童会室の基本定員は概ね40人であるが、これまで待機児童解消のため、臨時定員を設定し、新年度の入室申し込み期限である毎年1月31日時点の全ての申込者の受入を行ってきたが、近年、人員体制の確保や実施場所等の受け皿の課題もあり、令和3年度は1月31日時点で94人の待機児童が発生した。令和4年度については、待機児童解消に向けて、子どもの居場所の選択肢が増えるよう、令和5年度からの放課後オープンスクエア実施に向けた取り組みや、班を増やし受け入れ体制を確保したことで、1月31日時点の全ての申込者の受け入れを行うことができた。また、令和5年度に向けて、入室申し込みの電子申請化や学童保育ICTシステムを導入し、スマホによる出欠連絡機能や、登室や退室情報が保護者アプリに通知する機能等を活用することにより、児童の安全安心や保護者の利便性の向上を図った。

### 2. 総合型放課後事業について

「留守家庭児童会室」と「放課後子ども教室」を一体的に運営し、就学後も保護者が安心して就労できる環境と子どもたちが学校で楽しく安全に過ごせる環境の整備を目的とした総合型放課後事業を令和3年4月から2年間の先行導入として引き続き、土曜日及び三季休業日に4か所の小学校で実施することで、総合型放課後事業の検証や運営のノウハウの蓄積を行った。

また、令和5年度からの総合型放課後事業の全校実施に向けて、安定した事業実施が図られるよう、22校分の委託事業者の選定や、22校分の直営における責任と役割を明確にした運営体制を整えるなどの取り組みを行った。また、準備期間として、校庭開放を市立全小学校44校に拡大した。

### 3. 土曜日等における児童健全育成事業（枚方子どもいきいき広場事業）について

これからの時代を担う子どもたちの「生きる力」を育てていくことを目的として、土曜日等の学校休業日に市立全44小学校で児童健全育成事業に対して取り組んでいる。実施団体に対しては、市が支援・助成している。

令和4年度は、1,419回の開催予定であったが、年度当初は新型コロナウイルス感染症防止対策による開催の中止もあり、1,208回の開催となった。なお、1回当たりの平均参加児童数は約28人であった。

## 【教職員課】

### 1. 教職員人事について

学校園運営状況を把握するため、学校園長とのきめ細かいヒアリングなどに取り組むとともに、各学校園の課題克服や新規採用後4～6年目の教職員の育成、次期管理職候補の育成を念頭においた人事配置を行った。

また、令和4年4月1日に、市費負担任期付教員91人（小学校79人・中学校12人）の新規採用や他市町村との異動を含む560人規模の定期人事異動を行った。



2. 市独自の少人数学級編制の実施と学力向上及び生徒指導充実にに向けた取り組みについて

小学校第4学年までについては支援学級在籍児童を含めて35人以下とする本市独自の少人数学級編制を、第5・第6学年については支援学級在籍児童を含む40人学級編制を実施するため、学級数が増える小学校に市費負担任期付教員を配置した。

また、中学校での学力向上及び生徒指導体制を充実させ、安全・安心な教育環境の充実にを図り、子どもたちの豊かな人格形成を行うため、市費負担任期付教員等を配置した。

3. 労働安全衛生体制の整備について

枚方市立小・中学校及び幼稚園に勤務する教職員の労働安全衛生及び健康を確保するため、枚方市立学校園教職員安全衛生管理規程に基づき、常時50人以上の教職員が勤務する第四中学校、蹉跎中学校、杉中学校、津田南小学校及び菅原東小学校で衛生委員会や講演会などを開催した他、他の市立学校園でも教頭などを衛生推進者として安全衛生及び健康確保に向けた取り組みを進めた。

4. 教職員の服務規律の確保について

大阪府教育委員会作成の不祥事予防の手引きを活用し、各学校でハラスメントや体罰防止等についての研修を実施した。今後も引き続き、研修の実施やあらゆる機会を捉えて注意喚起を行うなど、服務規律の確保に取り組み、不祥事防止の徹底を図る。

5. 学校事務共同実施の推進について

「枚方市学校事務支援センター」を中心に、各校への事務支援や情報発信をはじめ、経験の浅い事務職員の育成などに取り組んだ。今後も学校事務の共同実施を推進することで、小・中学校における事務の効率化と機能強化を図る。

【教育研修課】

1. 教職員の指導力の向上について

① 枚方市教職員育成事業について

令和4年度は、令和3年度に引き続き、「『学び続ける教職員』を育成し、枚方の子どもの『生きる力』をはぐくむ」をテーマに、「キャリアステージに応じて学び続ける教職員の育成」「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「Hirakata 授業スタンダード」に基づいた授業改善（第2ステージ）「子ども理解を基盤とした学校経営や学級経営、授業研究・研修への支援の充実」「GIGA スクール構想に基づく ICT 機器を効果的に活用した授業改善」を4つの重点項目として、本市の教育課題に応じた独自のカリキュラムのもと、初任者研修や10年経験者研修をはじめとした、教職員の経験・職務に応じたキャリアステージ研修、教育課題や教科等の専門性を高めるアドバンス研修及び専門的な職務を担う教職員の知識・技能の習得と情報活用能力の向上を図るエキスパート研修を実施し、教職員の資質・指導力の向上を図った。

総計、年間191回の研修を実施した。また、経験年数の少ない教員の育成及び学校園運営の支援、校内研究・校内研修の支援等として、教育推進プランナーを中心に、年484回学校訪問を実施した。さらに、情報教育ワーキングチームの活動として、コア会議を8回、ジェネラル会議を2回、ユニットによる会議をユニットごとに年間15回程度開催し、活動報告等の情報共有を行った。

② 授業の達人養成講座事業について

令和4年度は、2年プランの初年度として、外部講師も含めた講座を年12回実施した。講座では、「教育のスペシャリスト」を講師に招聘し、新学習指導要領の方向性や主体的・対話的で深い学びの実現などについて講義・演習を実施した。また、研究授業の実施や参観を通して、実践的指導力の向上を図った。

③ 校内研修（研究授業）等への指導・支援について

経験年数の少ない教員の育成及び学校園運営の支援、校内研究・校内研修の支援等として、教育推進プランナーを中心に、年484回学校訪問を実施した。

2. 学校園運営体制の確立と開かれた学校園運営の推進について

校長及び教頭を対象に適正な学校園運営の確立に向けた研修を行った。また、主任等を対象に研修を行い、職務と役割について理解を深めた。

校長・教頭研修では、学校組織マネジメントや ICT の利活用、学校園の危機管理について等、実践につながる研修を14回実施した。

主任等を対象としたリーダー研修や職務研修では、学校経営における主任の役割について理解を深めるとともに、学力向上に関する研修等、主任としての資質を高めるための研修を27回実施した。

3. 人権を尊重した教育の推進について

人権尊重の精神に則った教育の推進に向けて、学校における人権課題や幼児・児童・生徒の人権についての理解を深める研修を実施した。初任者研修をはじめ、管理職研修やリーダー研修において、「同和教育に対する理解」「ヤングケアラーへの認識を深め、児童・生徒の権利が尊重される教育。」等にかかる研修を実施し、延べ189人が受講した。

4. 情報教育の推進について

令和2年度に策定した「枚方版 ICT 教育モデル」に基づき、1人1台のタブレット端末等の ICT を効果的に活用した協働型・双方向型及び個別最適な学びの実現に向けた授業改善を推進した。さらに学校での ICT 活用がより進むよう、「枚方版 ICT 教育モデル」の要点を1枚にまとめた掲示用リーフレットを作成し、全教室に掲示することで、教職員だけでなく、児童・生徒にも周知を進めた。また、令和3年度に構築した、ICT 教育の実践をまとめたポータルサイト「GiGA スク!ひらかた」と教職員が情報共有をするためのポータルサイト「まな ViVa! ひらかた」を活用し、積極的な情報共有を行っている。「GiGA スク!ひらかた」では、令和5年3月時点で約28万のアクセスがあった。「まな ViVa! ひらかた」では、研修動画や約700事例もの授業実践事例集（HI-PER）を掲載しており、本市教職員であれば何度でも学ぶことができる。

5. GiGA フェスについて

未来の学びや子どもたちに枚方市における未来社会への夢や可能性を感じる機会とし、子ども主体の探究的な学びについて全国に広く発信するためのイベント「GiGA フェス」を実施した。令和4年度は「市制施行75周年記念事業」及び「子どもサイエンスフェア」を兼ね、「GiGA フェス 2022～ミライのガッコウ～in ひらかた万博」と題し、会場となる輝きプラザきららではプログラミング体験やタイピング選手権トーナメント大会などのリアルイベント、メタバース空間では市内の幼稚園、小学校、中学校に通う子どもたちが作ったイラストやポスター、動画などの展示を行った。リアル会場には延べ297人、メタバース空間には延べ11,524人が参加した。

6. デジタル採点システムの導入について

中学校にデジタル採点システムを7月に導入し、本システムの利用を推進するため研修を2回行った。このシステムが持つ分析機能を活用することで生徒の弱点を把握し個別最適な学びにつなげるとともに、教員の採点から成績処理の負担を軽減し児童・生徒と向き合う時間確保につなげていく。

7. 学校ブログの本格活用について

学校が授業や様々な教育活動の様子を積極的に発信できるよう、8月から学校ブログの本格運用を開始した。学校ブログを活用することで、学校の日々の様子や教育活動の様子などの情報をよりタイムリーで分かりやすく発信できるようになり、令和4年度は全小中学校で約4万回の投稿があった。今後も保護者や地域に向けて、今まで以上にタイムリーでわかりやすく工夫された情報の発信を図っていく。

【教育指導課】

1. 学力向上の取り組みの推進について

全中学校区に学力向上に特化したコーディネーターを配置するとともに、学力向上委員会や教科会、学年会など校内組織体制の充実を図りながら、授業改善や少人数指導など学力向上に向けた取り組みを推進した。また、全国学力・学習状況調査については、各校において当該調査問題を分析し、その結果を踏まえて授業の教材や家庭学習等を工夫する等、児童・生徒の学力向上に向けて効果的に活用した。

2. 英語教育の推進について

児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るため、全中学校に各1人の外国人英語教育指導助手（NET）及び全小学校に日本人英語教育指導助手（JTE）または英語専科教員を配置し、「聞く」「読む」「話す」「書く」力をバランスよく育む授業を実践した。さらに、NETの小学校定期巡回やタブレット端末を活用した遠隔授業など、児童・生徒の英語学習への意欲を高める取り組み等、小・中学校の英語教育の推進を図った。

英語の4技能（「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」）をバランスよく育成するため、全市立中学校第2・第3学年の全生徒を対象に4技能の到達度を測ることができる学習アプリを導入することで、生徒の英語力向上を図った。

関西外国語大学と連携し、留学生との交流等英語を使った体験的な活動の充実を図り、より実践的な英語力を育むため、「枚方英語村 in メタバース」を実施した。また、ICT 機器を活用して、本市小学校と海外の小学校がオンラインで交流する、「枚方英語村オンライン」を2回実施した。

3. 体力向上の取り組みの推進について

全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、各校の分析結果を踏まえて体力向上プランの作成を行った。また、体力向上研究指定校2校（菅原小、藤阪小）においては、大阪体育大学と連携し、体力向上に向けた研究・実践を行い、3学期に公開授業や研修会を開き、成果を市内小学校での共有を図った。

小学生陸上競技大会と小学生駅伝競走大会を統合し、枚方市小学生スポーツ Carnival を開催し、陸上教室にて走り方を教えてもらうとともに、ジャベリックボール投げなど様々なスポーツに触れられるようにし、市内363名の児童が参加した。

4. 読書活動の推進について

児童・生徒の読書活動を推進し、授業において課題解決や探究活動に取り組む力を育むため、学校司書を市内全19中学校区に継続配置するとともに、小学校20校にも配置し、学校図書館の環境整備及び有効活用等に取り組んだ。また、読書に対する意欲の喚起や読書量の増加に向けて、朝読書やビブリオバトル等、読書活動の充実を図った。

5. 学力向上推進事業（放課後自習教室事業）について

児童・生徒一人ひとりの理解度に応じて学習ができる学習コンテンツを活用し、授業・課業時間外・家庭における学習機会の充実を図り、すべての子どもたちの学力向上の取り組みを推進した。また、放課後等において、民間事業者への委託による学習教室を開催し、参加児童・生徒の学習意欲の向上や基礎学力の定着等の学習支援を行った。

6. 学校園活性化事業について

全学校園において、教育課題の解決や教職員の資質向上に向けて、教育活動の活性化、公開授業の実施、校内・園内研修の充実等の取り組みを行った。また、菊のひらかた・菊咲かそう体験事業として、全学校園が菊の栽培を実施し、菊花展に出展した。なお、例年実施している教育委員会主催の小学校合同音楽会については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて中止とした。

7. 中学校部活動指導協力者派遣事業について

部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員自身の授業研究や生徒指導に係る時間の確保に向けて、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者の派遣を行った。

8. 学習指導要領に基づく教育課程の編成と取り組みについて

各小・中学校において策定している学習指導要領に基づいた教育課程の編成や授業時数等を定めた学習指導計画について、進捗状況等を把握し、課題等について指導、助言を行った。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、ICT 機器を最大限活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改善の推進及びカリキュラム・マネジメントの取り組みの推進について、指導、助言を行った。

9. コミュニティ・スクール推進事業について

市立全 44 小学校が、地域住民等と協働して学校運営に取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）となっている。令和 5 年 2 月に文部科学省のコミュニティ・スクールマイスターを招聘し、オンラインでコミュニティ・スクール研修会を開催し、コミュニティ・スクールについての理解を深めることで、地域とともにある学校づくりを推進した。

10. 小学校社会科副読本「わたしたちのまち 枚方」の電子媒体化について

児童 1 人 1 台タブレット端末の配備を踏まえて、ICT 機器特有の機能（豊富な資料閲覧、360 度画像、動画、地図機能等）を活用することで、広角的な視野・視点から物事を捉えることが期待できることから、小学校社会科副読本「わたしたちのまち 枚方」の電子媒体化に向けてデータベースの構築等を行い、小学 3 年生がデジタル副読本を活用している。

令和4年度事務概要

【学校支援課】

(1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助費、中学校夜間学級就学援助

① 就学援助の状況

(単位：人、%)

区 分	児童・生徒数 (令和4年5月1日現在) A	申請者数 B	認定者数 C	否認定者数 D	申請率 B/A	認定率 C/A	否認定率 D/A
小学校	19,786	4,037	3,420	617	20.4	17.3	3.1
中学校	10,119	2,377	1,965	412	23.5	19.4	4.1
合 計	29,905	6,414	5,385	1,029	21.4	18.0	3.4

② 就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
学用品費等	3,420	50,643,549	1,965	51,501,688	5,385	102,145,237
新入学児童生徒学用品費	97	5,243,820	53	3,180,000	150	8,423,820
小学校入学準備金	442	23,894,520			442	23,894,520
小学校入学準備金 (差額分)	380	1,140,000			380	1,140,000
中学校入学準備金	634	38,040,000			634	38,040,000
中学校入学準備金 (差額分)			-	-	-	-
修学旅行費	661	14,087,740	671	29,273,776	1,332	43,361,516
学校給食費	3,398	101,315,600	975	50,134,248	4,373	151,449,848
校外活動費 (宿泊分)	552	3,194,646	324	3,401,442	876	6,596,088
実験実習見学費	3,420	1,368,000	1,965	884,250	5,385	2,252,250
小 計		238,927,875		138,375,404		377,303,279
医 療 費	478	2,409,402	237	1,139,793	715	3,549,195
合 計		241,337,277		139,515,197		380,852,474

〔注〕中学校入学準備金（差額分）は、令和4年度に新入学児童生徒学用品費に増額改定がなかったため、差額が発生していない。

③ 中学校夜間学級就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

	人 員	金 額
学用品費等	6	101,124
修学旅行費		
校外活動費 (宿泊を伴わない)	4	9,240
通学費	6	196,140
合 計		306,504

[注] 令和4年度は修学旅行の実施なし。

(2) 支援学級等就学奨励費

① 就学奨励費の状況

(単位：人、%)

区 分	児童・生徒数 (令和4年5月1日現在) A	申請者数 B	認定者数 C	不認定者数 D	申請率 B/A	認定率 C/A	不認定率 D/A
小学校	1,684	1,061 (21)	1,061 (21)	-	63.0	63.0	-
中学校	544	383 (3)	383 (3)	-	70.4	70.4	-
合 計	2,228	1,444 (24)	1,444 (24)	-	64.8	64.8	-

[注] ( ) 内は通学費のみの申請で外数。認定者数は職場実習交通費、交流及び共同学習交通費等のみの認定者を含んだ数。

② 費目別支給状況

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
学用品費	649	4,215,303	216	2,652,168	865	6,867,471
新入学児童生徒 学用品費	74	1,891,070	80	2,319,200	154	4,210,270
修学旅行費	98	1,029,027	60	1,306,766	158	2,335,793
学校給食費	649	9,722,300	109	2,441,050	758	12,163,350
通学費	5	18,740	1	7,820	6	26,560
校外活動費(宿泊分)	107	656,438	28	288,732	135	945,170
職場実習交通費			1	920	1	920
交流学习交通費	-	-	-	-	-	-
計		17,532,878		9,016,656		26,549,534

(3) 枚方市奨学金の支給状況

(単位：人、円)

令和4年度申請者数	145	給付総人数		219
令和4年度認定者数	78	内 訳 (一)	公立在学生	105
内 訳 (一)	公立在学生		33	私立在学生
	私立在学生	45	内 訳 (二)	新規給付者
内 訳 (二)	1年生	63		継続給付者
	1年生以外	15	給付総額	

[注] 給付額 公立(月額)4,500円・私立(月額)6,500円。

(4) 枚方市交通災害遺児奨学金

(単位：円、人)

給付額月額	給付人員	給付総額
5,000	6	360,000



(5) 児童・生徒入学者数

① 小学校

(単位：人)

学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数
枚方	110	明倫	41	交北	72	田口山	63	山田東	33
枚方第二	85	殿山第一	46	香陽	55	西牧野	56	藤阪	55
蹉跎	68	殿山第二	81	招提	68	川越	23	平野	97
香里	123	樟葉	124	中宮	82	蹉跎東	55	長尾	49
開成	78	津田	77	小倉	63	桜丘北	52	東香里	48
五常	82	菅原	85	樟葉南	69	津田南	111	伊加賀	77
春日	80	氷室	49	磯島	55	樟葉北	55	西長尾	45
桜丘	89	山之上	101	蹉跎西	73	船橋	73	禁野	71
山田	30	牧野	96	樟葉西	60	菅原東	161	計	3,166

[注] 令和4年5月1日現在。

② 中学校

(単位：人)

学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数
第一	178	津田	237	楠葉	177	杉	266	蹉跎	265
第二	163	枚方	194	楠葉西	141	山田	110	招提北	82
第三	211	中宮	128	東香里	221	渚西	112	長尾西	184
第四	248	招提	144	長尾	137	桜丘	126	計	3,324

[注] 令和4年5月1日現在。

(6) 小学校児童数及び学級数(学年別 令和4年5月1日現在)

(単位：クラス、人)

小学校	第1学年							第2学年							第3学年						
	学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数		
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計
枚方	4	55	55	110	5	2	7	4	60	65	125	9	1	10	4	53	55	108	2	2	4
枚方第二	3	37	48	85	5	2	7	3	49	47	96	3	1	4	3	43	37	80	5	-	5
蹉跎	2	30	38	68	1	2	3	2	31	24	55	4	-	4	2	37	25	62	6	-	6
香里	4	66	57	123	8	2	10	4	52	57	109	6	1	7	4	55	53	108	5	3	8
開成	3	47	31	78	7	-	7	2	34	34	68	7	5	12	3	46	46	92	7	2	9
五常	3	37	45	82	3	1	4	3	49	43	92	6	2	8	2	40	28	68	3	1	4
春日	3	39	41	80	4	1	5	3	39	37	76	10	3	13	3	42	30	72	9	1	10
桜丘	3	49	40	89	4	1	5	3	40	43	83	6	5	11	3	50	34	84	6	1	7
山田	1	15	15	30	2	1	3	2	22	20	42	5	2	7	1	13	13	26	4	2	6
明倫	2	16	25	41	2	3	5	2	19	17	36	5	1	6	2	22	15	37	5	1	6
殿山第一	2	19	27	46	1	-	1	2	35	26	61	6	2	8	2	33	24	57	4	1	5
殿山第二	3	46	35	81	7	-	7	2	32	36	68	3	-	3	3	41	30	71	1	1	2
樟葉	4	58	66	124	6	-	6	4	66	62	128	6	3	9	4	64	66	130	6	5	11
津田	3	41	36	77	2	2	4	3	34	39	73	4	2	6	3	38	48	86	6	4	10
菅原	3	47	38	85	3	1	4	3	39	37	76	5	-	5	3	42	32	74	4	-	4
氷室	2	26	23	49	3	-	3	2	23	23	46	1	1	2	2	28	18	46	5	-	5
山之上	3	55	46	101	5	1	6	4	65	50	115	8	5	13	3	48	56	104	3	1	4
牧野	3	49	47	96	5	2	7	3	48	51	99	6	1	7	4	51	62	113	10	6	16
交北	3	31	41	72	6	1	7	2	27	35	62	4	1	5	2	26	35	61	7	3	10

小学校	第1学年							第2学年							第3学年						
	学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数		
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計
香 陽	2	22	33	55	-	-	-	2	28	35	63	5	3	8	2	25	26	51	3	1	4
招 提	2	41	27	68	2	-	2	2	31	27	58	5	1	6	2	35	27	62	5	6	11
中 宮	3	38	44	82	2	1	3	3	39	36	75	8	2	10	3	41	42	83	7	2	9
小 倉	2	30	33	63	4	2	6	2	38	27	65	4	2	6	2	33	33	66	5	4	9
樟 葉 南	2	44	25	69	3	1	4	2	42	24	66	3	-	3	3	37	34	71	5	2	7
磯 島	2	27	28	55	5	4	9	2	32	25	57	2	2	4	2	31	32	63	4	2	6
蹉 跎 西	3	34	39	73	4	2	6	3	38	34	72	4	4	8	3	44	33	77	7	4	11
樟 葉 西	2	26	34	60	2	2	4	2	25	33	58	3	3	6	2	36	34	70	8	3	11
田 口 山	2	32	31	63	1	-	1	2	33	31	64	5	1	6	2	36	34	70	2	2	4
西 牧 野	2	34	22	56	5	1	6	2	18	20	38	3	-	3	2	30	31	61	5	5	10
川 越	1	11	12	23	1	2	3	1	17	11	28	5	-	5	1	8	11	19	3	1	4
蹉 跎 東	2	25	30	55	2	2	4	3	34	42	76	7	-	7	2	31	34	65	4	-	4
桜 丘 北	2	28	24	52	2	2	4	2	23	19	42	6	1	7	2	19	22	41	2	1	3
津 田 南	4	50	61	111	9	-	9	4	57	62	119	9	1	10	4	72	62	134	7	3	10
樟 葉 北	2	34	21	55	3	1	4	2	26	23	49	3	3	6	2	26	17	43	1	3	4
船 橋	3	31	42	73	3	1	4	3	44	35	79	3	2	5	3	44	35	79	6	3	9
菅 原 東	5	80	81	161	8	1	9	6	94	97	191	11	5	16	5	79	84	163	6	3	9
山 田 東	1	16	17	33	2	1	3	2	18	20	38	4	-	4	1	12	15	27	4	1	5
藤 阪	2	29	26	55	3	-	3	2	29	29	58	2	1	3	3	31	41	72	3	2	5
平 野	3	50	47	97	7	1	8	3	47	48	95	5	2	7	4	71	42	113	7	2	9
長 尾	2	28	21	49	2	-	2	2	29	23	52	2	2	4	2	32	18	50	5	2	7
東 香 里	2	19	29	48	2	1	3	2	32	23	55	2	3	5	2	26	18	44	4	-	4
伊 加 賀	3	41	36	77	4	1	5	3	40	45	85	4	1	5	2	38	33	71	-	-	-
西 長 尾	2	22	23	45	3	1	4	2	26	34	60	1	1	2	2	36	33	69	6	3	9
禁 野	3	39	32	71	6	-	6	2	36	26	62	5	1	6	2	33	34	67	3	4	7

(単位：クラス、人)

小学校	第4学年							第5学年							第6学年							全学年							
	学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
枚 方	4	63	69	132	5	4	9	4	67	59	126	6	1	7	4	66	77	143	10	2	12	31	364	380	744	7	37	12	49
枚方第二	3	44	36	80	8	1	9	3	48	51	99	4	1	5	2	31	40	71	4	1	5	23	252	259	511	6	29	6	35
蹉 跎	3	36	37	73	3	-	3	2	30	44	74	3	2	5	2	38	37	75	4	-	4	17	202	205	407	4	21	4	25
香 里	4	76	62	138	9	-	9	3	58	57	115	2	-	2	4	70	60	130	7	1	8	31	377	346	723	8	37	7	44
開 成	3	36	42	78	4	2	6	2	42	38	80	7	2	9	2	39	35	74	4	2	6	23	244	226	470	8	36	13	49
五 常	3	47	42	89	8	2	10	2	46	33	79	2	1	3	3	47	41	88	4	1	5	22	266	232	498	6	26	8	34
春 日	3	42	45	87	5	2	7	3	49	44	93	10	4	14	3	52	39	91	9	3	12	27	263	236	499	9	47	14	61
桜 丘	3	36	51	87	3	4	7	2	39	41	80	4	3	7	3	43	42	85	2	-	2	24	257	251	508	7	25	14	39
山 田	1	12	16	28	2	3	5	1	15	21	36	4	3	7	1	16	12	28	6	2	8	13	93	97	190	6	23	13	36
明 倫	2	21	20	41	6	8	14	1	21	13	34	4	-	4	2	13	28	41	1	1	2	17	112	118	230	6	23	14	37
殿山第一	2	28	33	61	10	2	12	2	23	44	67	3	3	6	2	32	26	58	2	1	3	18	170	180	350	6	26	9	35
殿山第二	3	39	42	81	-	2	2	2	36	26	62	1	1	2	2	35	33	68	4	-	4	19	229	202	431	4	16	4	20
樟 葉	4	58	64	122	1	1	2	4	66	56	122	5	5	10	3	51	59	110	3	1	4	30	363	373	736	7	27	15	42
津 田	3	37	42	79	6	2	8	3	52	42	94	6	3	9	3	41	54	95	6	5	11	25	243	261	504	7	30	18	48

小 学 校	第4学年						第5学年						第6学年						全学年										
	学級数・児童数				支援数		学級数・児童数				支援数		学級数・児童数				支援数		学級数・児童数				支援数						
	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計
菅原	3	48	34	82	5	1	6	3	52	42	94	6	1	7	3	39	44	83	3	1	4	23	267	227	494	5	26	4	30
氷室	2	25	21	46	4	2	6	2	24	22	46	3	-	3	2	23	25	48	6	1	7	16	149	132	281	4	22	4	26
山之上	3	42	42	84	1	2	3	3	40	47	87	4	1	5	3	45	45	90	4	2	6	25	295	286	581	6	25	12	37
牧野	4	53	53	106	5	2	7	3	56	50	106	8	2	10	3	56	62	118	8	3	11	29	313	325	638	9	42	16	58
交北	2	40	29	69	13	3	16	3	47	42	89	11	6	17	2	35	31	66	8	3	11	25	206	213	419	11	49	17	66
香陽	3	42	33	75	7	3	10	2	23	34	57	2	2	4	2	31	36	67	4	2	6	18	171	197	368	5	21	11	32
招提	2	31	27	58	6	-	6	2	32	29	61	5	3	8	2	28	35	63	5	2	7	18	198	172	370	6	28	12	40
中宮	3	48	32	80	10	2	12	3	46	41	87	7	4	11	2	33	44	77	3	1	4	25	245	239	484	8	37	12	49
小倉	3	42	39	81	6	-	6	2	34	27	61	4	2	6	2	39	39	78	4	4	8	20	216	198	414	7	27	14	41
樟葉南	3	34	39	73	3	2	5	2	24	32	56	3	3	6	2	39	35	74	5	2	7	21	220	189	409	7	22	10	32
磯島	3	39	40	79	7	3	10	2	34	31	65	1	3	4	2	46	29	75	4	2	6	20	209	185	394	7	23	16	39
蹠西	3	38	34	72	5	1	6	3	42	42	84	4	3	7	3	49	36	85	5	1	6	25	245	218	463	7	29	15	44
樟葉西	2	32	32	64	5	1	6	2	22	35	57	4	2	6	2	35	38	73	3	4	7	19	176	206	382	7	25	15	40
田口山	3	43	34	77	3	4	7	3	45	45	90	6	2	8	3	42	53	95	3	-	3	21	231	228	459	6	20	9	29
西牧野	2	30	11	41	4	-	4	2	35	18	53	5	1	6	2	21	26	47	3	1	4	17	168	128	296	5	25	8	33
川越	1	12	12	24	4	2	6	1	12	14	26	2	2	4	1	14	12	26	3	-	3	11	74	72	146	5	18	7	25
蹠東	2	28	27	55	6	-	6	2	35	31	66	5	1	6	2	40	31	71	4	1	5	18	193	195	388	5	28	4	32
桜丘北	2	28	32	60	7	-	7	2	30	31	61	6	1	7	2	34	41	75	1	1	2	18	162	169	331	6	24	6	30
津田南	4	67	64	131	4	2	6	4	62	78	140	3	2	5	5	79	99	178	7	12	19	34	387	426	813	9	39	20	59
樟葉北	2	26	21	47	1	1	2	1	19	20	39	2	2	4	2	28	21	49	3	2	5	16	159	123	282	5	13	12	25
船橋	3	48	51	99	2	3	5	2	41	38	79	6	-	6	3	48	58	106	4	-	4	23	256	259	515	6	24	9	33
菅原東	4	84	56	140	13	1	14	4	78	79	157	3	5	8	4	74	63	137	4	2	6	37	489	460	949	9	45	17	62
山田東	2	22	15	37	6	3	9	1	17	19	36	5	4	9	1	20	12	32	7	2	9	14	105	98	203	6	28	11	39
藤阪	3	38	34	72	3	3	6	3	37	47	84	3	1	4	3	50	56	106	5	1	6	20	214	233	447	4	19	8	27
平野	3	43	43	86	9	1	10	3	41	58	99	4	4	8	3	44	45	89	8	3	11	27	296	283	579	8	40	13	53
長尾	2	30	31	61	1	-	1	2	27	28	55	1	2	3	2	38	34	72	5	2	7	16	184	155	339	4	16	8	24
東香里	2	24	38	62	2	5	7	2	30	19	49	5	-	5	2	19	29	48	1	1	2	17	150	156	306	5	16	10	26
伊加賀	3	38	38	76	-	-	-	3	60	39	99	6	-	6	2	39	39	78	2	2	4	20	256	230	486	4	16	4	20
西長尾	2	24	28	52	3	4	7	2	43	31	74	8	4	12	2	35	32	67	1	1	2	18	186	181	367	6	22	14	36
禁野	2	31	34	65	6	4	10	2	34	36	70	8	2	10	2	31	16	47	4	-	4	21	204	178	382	8	32	11	43

〔注〕支援数のうち、児童数は内数。

〔小学校学年別合計〕

(単位：クラス、人)

	学級数・児童数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
第1学年	113	1,594	1,572	3,166	281	164	49	213
第2学年	114	1,640	1,575	3,215		215	77	292
第3学年	113	1,678	1,532	3,210		210	93	303
第4学年	119	1,705	1,625	3,330		221	88	309
第5学年	105	1,714	1,674	3,388		201	94	295
第6学年	107	1,728	1,749	3,477		193	79	272
合 計	952	10,059	9,727	19,786		1,204	480	1,684

〔注〕支援数のうちクラス数は外数、児童数は内数。

(7) 中学校学級数及び生徒数(学年別 令和4年5月1日現在)

(単位: クラス、人)

中学校	第1学年						第2学年						第3学年						全学年										
	学級数・生徒数				支援数		学級数・生徒数				支援数		学級数・生徒数				支援数		学級数・生徒数				支援数						
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
第一	5	85	93	178	7	4	11	6	116	104	220	13	4	17	5	88	90	178	9	1	10	24	289	287	576	8	29	9	38
第二	4	82	81	163	9	4	13	4	65	69	134	7	1	8	4	72	64	136	3	-	3	16	219	214	433	4	19	5	24
第三	5	115	96	211	9	4	13	5	103	94	197	6	-	6	6	121	108	229	10	4	14	21	339	298	637	5	25	8	33
第四	6	120	128	248	8	2	10	7	137	127	264	5	2	7	7	154	128	282	11	7	18	27	411	383	794	7	24	11	35
津田	6	128	109	237	7	3	10	6	129	109	238	8	1	9	6	118	128	246	8	-	8	22	375	346	721	4	23	4	27
枚方	5	101	93	194	16	2	18	5	89	104	193	5	5	10	5	92	97	189	8	1	9	21	282	294	576	6	29	8	37
中宮	4	56	72	128	11	2	13	5	79	87	166	7	4	11	5	84	88	172	10	3	13	19	219	247	466	5	28	9	37
招提	4	67	77	144	10	5	15	3	78	41	119	10	1	11	3	60	59	119	6	-	6	16	205	177	382	6	26	6	32
楠葉	5	92	85	177	4	1	5	5	88	79	167	5	1	6	4	69	73	142	4	-	4	17	249	237	486	3	13	2	15
楠葉西	4	64	77	141	6	4	10	4	64	54	118	4	1	5	4	75	70	145	2	3	5	16	203	201	404	4	12	8	20
東香里	6	108	113	221	9	3	12	6	104	112	216	5	3	8	6	115	101	216	5	4	9	24	327	326	653	6	19	10	29
長尾	4	70	67	137	9	1	10	4	89	67	156	9	3	12	4	74	89	163	5	7	12	18	233	223	456	6	23	11	34
杉	7	129	137	266	5	7	12	8	138	144	282	11	6	17	7	123	134	257	8	5	13	29	390	415	805	7	24	18	42
山田	3	66	44	110	8	5	13	3	58	47	105	5	2	7	4	64	57	121	6	1	7	14	188	148	336	4	19	8	27
渚西	3	49	63	112	7	2	9	3	46	57	103	6	3	9	3	43	44	87	8	-	8	13	138	164	302	4	21	5	26
桜丘	4	52	74	126	8	3	11	4	65	75	140	2	2	4	4	77	70	147	6	5	11	18	194	219	413	6	16	10	26
蹠跏	7	130	135	265	5	4	9	8	160	139	299	9	3	12	8	163	150	313	6	3	9	29	453	424	877	6	20	10	30
招提北	3	45	37	82	3	1	4	3	57	40	97	3	-	3	3	42	49	91	3	1	4	11	144	126	270	2	9	2	11
長尾西	5	96	88	184	6	2	8	5	78	92	170	4	4	8	5	93	85	178	3	2	5	19	267	265	532	4	13	8	21

[注] 支援数のうち、生徒数は内数。

[中学校学年別合計]

(単位: クラス、人)

	学級数・生徒数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
第1学年	90	1,655	1,669	3,324	97	147	59	206
第2学年	94	1,743	1,641	3,384		124	46	170
第3学年	93	1,727	1,684	3,411		121	47	168
合計	374	5,125	4,994	10,119		392	152	544

[注] 支援数のうちクラス数は外数、生徒数は内数。



(8) 指定校変更・通学区域外就学許可件数

(単位：件)

	許 可 基 準	許 可 期 間	件 数
1	住所移転によるもの	学年末まで（小学校5年6年、 中学校2年3年は卒業まで） （枚方市内の転居に限る）	120
2	新学期当初における住所移転（前向就学）	必要とする期間	34
3	家屋の新築・増改築に伴う仮住まいからの通学	必要とする期間	5
4	学年を通じて再転校におよぶもの	必要とする期間	-
5	事情により住民票のみ異動した場合	必要とする期間	9
6	両親共働き（入院・看病）等により勤務地、 親戚からの通学	必要とする期間	19
7	病院内学級入級によるもの	必要とする期間	5
8	いじめ等によるもの	必要とする期間	-
9	不登校児または生徒の再登校に資するため のもの	必要とする期間	3
10	学校の規模と配置の適正化に伴うもの	必要とする期間	12
11	通学区域と自治会組織が異なる場合	必要とする期間	-
12	その他（教育的配慮を要するもの）	必要とする期間	20
13	学年途中における住所移転	小・中学校共3月31日まで	36

(9) 市立中学校の通学区域制度の弾力的運用

令和5年度市立中学校入学予定者における指定校変更者数 96人

(10) 国立・私立就学に伴う通学区域外就学許可件数

(単位：件)

小 学 校							中 学 校				合 計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
57	2	2	2	3	1	67	356	6	8	370	437

(11) 就学猶予・免除数

就学猶予者 1人

(12) 尿検査実施状況

春季実施

(単位：人)

種 別	検査項目等 実施人数	一 次 検 査			二 次 検 査			三 次 検 査		
		蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血
小 学 校	19,660	133	26	93	20	1	36	9	-	24
中 学 校	9,748	217	22	145	42	2	27	23	1	18
合 計	29,408	350	48	238	62	3	63	32	1	42

[注]・検査結果については、複数の項目に該当する者あり。

・二次・三次検査の蛋白、潜血については、沈渣の結果である。

(13) 結核検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	問診調査	二次検査
小学校		19,784	39
中学校		10,119	28
合計		29,903	67

(14) 心臓二次検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	在籍者数	受診者数	要観察者数	管理不要者数
小学校		19,787	280	114	166
中学校		10,119	365	136	229
合計		29,906	645	250	395

〔注〕在籍者数は、令和4年5月1日現在。

(15) モアレットポグラフィ法での脊柱検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	対象者数	受診者数	要観察者数	要精密検査数
小学校		3,589	3,111	43	22
中学校		3,638	2,808	75	38
合計		7,227	5,919	118	60

〔注〕対象者数には小学校5年生、中学校1年生と平成30年度の経過観察者、欠席者、他市転入者を含む。

(16) 独立行政法人日本スポーツ振興センター加入者数及び補償状況

(単位：人、件、円)

種別	補償状況等	加入者数	補償等の状況	
			件数	金額
小学校		19,677	1,336	3,944,210
中学校		10,061	1,294	5,061,860
合計		29,738	2,630	9,006,070

【児童生徒支援課】

(1) 支援学級の設置状況

(単位：学級数)

種別	区分	小学校	中学校	計
弱視		1	1	2
難聴		3	3	6
知的障害		112	33	145
肢体不自由		22	8	30
病弱・身体虚弱		10	4	14
自閉症・情緒障害		133	48	181
計		281	97	378

〔注〕

- ・令和4年5月1日現在。
- ・病弱・身体虚弱学級のうち院内学級は、市立ひらかた病院と星ヶ丘医療センター内に設置。
- ・通常の学級に在籍する児童・生徒を対象とした通級指導教室として、難聴通級指導教室を磯島小学校に、言語障害通級指導教室を枚方第二小学校、長尾小学校に、発達障害通級指導教室を開成小学校、津田小学校、氷室小学校、磯島小学校、川越小学校、船橋小学校、菅原東小学校、山田東小学校、伊加賀小学校、禁野小学校、長尾西中学校に、情緒障害通級指導教室を第一中学校に各1教室設置。

(2) 主催事業

(単位：人)

	令和4年度	中国語	韓国語	ベトナム語	ドイツ語	スペイン語	タガログ語	ポルトガル語	計
枚方市帰国児童等に対する教育指導員派遣事業	教育指導員	2	1	1	1	3	2	1	11
	対象小学生	2	1	3	1	1	1	1	10
	対象中学生	1	1	-	-	3	1	1	7
	対象児童・生徒合計	3	2	3	1	4	2	2	17

(3) 学校相談について

① スクールカウンセラー相談者延べ人数

(単位：人)

学期別	1学期	2学期	3学期	合計
児童・生徒	525	812	830	2,167
保護者	449	555	540	1,544
教員	1,221	1,753	1,251	4,225
合計	2,195	3,120	2,621	7,936

② 心の教室相談員相談者延べ人数

(単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	745	1,365	1,661	865	1,449	1,442	1,428	1,104	1,140	1,432	954	13,585

③ スクールアドバイザー派遣校園数

(単位：園、校)

校種	幼稚園	小学校	中学校
派遣校園数	-	1	3

(4) 教育相談について

① 教育相談（子どもの笑顔を守るコール）

(a) 教育相談員数及び教育相談者延べ人数

(単位：日、人)

相談日数	相談員数	相談者延べ人数
186	2	452

(b) 相談者延べ人数の内訳

(単位：人)

区分	保護者（父母）	児童・生徒	その他（祖父母含む）	計
教育安心ホットライン	338	9	105	452
いじめ専用ホットライン	13	-	3	16
計	351	9	108	468

(c) 内容別相談延べ人数

(単位：人)

区分	非行一般	いじめ	いじめ除く友人関係	不登校	進路問題	親子関係	生活全般	発達関係	学校関係等	その他	計
教育安心ホットライン	-	17	3	38	8	1	16	10	132	227	452
いじめ専用ホットライン	-	10	1	-	-	-	-	-	4	1	16
計	-	27	4	38	8	1	16	10	136	228	468

(d) 相談対象者別・曜日別相談件数

(単位：人)

区 分	件数	相談対象者別					曜日別				
		幼 児	小学生	中学生	高校生	その他	月	火	水	木	金
教育安心ホットライン	452	16	222	149	5	60	82	74	102	99	95
いじめ専用ホットライン	16	0	8	7	-	1	3	2	6	4	1
計	468	16	230	156	5	61	85	76	108	103	96

② 教育相談（継続的カウンセリング・教職員メンタルヘルス相談及び「ルポ」不登校専門相談）月別相談者延べ人数

(単位：人)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	92	113	155	164	115	180	159	191	224	179	186	172	1,930

(5) 適応指導教室運営について

適応指導教室「ルポ」児童・生徒数

(単位：人)

学年	登 室			小中学校別 合 計	学年	訪 問			小中学校別 合 計
	男	女	計			男	女	計	
小学 1年	-	1	1	14	小学 1年	-	-	-	-
小学 2年	-	1	1		小学 2年	-	-	-	
小学 3年	-	1	1		小学 3年	-	-	-	
小学 4年	1	2	3		小学 4年	-	-	-	
小学 5年	1	1	2		小学 5年	-	-	-	
小学 6年	4	2	6		小学 6年	-	-	-	
中学 1年	6	7	13	37	中学 1年	-	-	-	1
中学 2年	6	7	13		中学 2年	1	-	1	
中学 3年	4	7	11		中学 3年	-	-	-	
計	22	29	51	51	計	1	-	1	1

(6) 青色防犯パトロール実施状況（出勤回数）

(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本庁(※1)	5	7	8	9	10	7	10	9	8	6	8	7	94
教育委員会	10	8	8	11	15	23	8	9	9	9	8	10	128
環境部	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	5	51

[注]・すべて再掲。

・(※1) 危機管理政策課・消費生活センター・子ども未来部。



【放課後子ども課】

(1) 留守家庭児童会室運営事業

① 留守家庭児童会室事業実施状況（令和4年5月1日現在）

（単位：人）

児童会	班	定員	入室児童	待機児童	児童会	班	定員	入室児童	待機児童
開成	2	129	129	10	菅原東	4	207	207	19
山田	1	50	41	-	蹉跎東	2	93	93	-
香里	3	169	169	12	磯島	2	100	78	-
明倫	2	76	76	12	氷室	1	52	51	-
津田	2	98	98	-	藤阪	2	99	84	-
牧野	3	147	147	2	平野	3	150	146	-
香陽	1	62	62	3	桜丘	3	149	144	-
小倉	2	114	114	2	殿山第一	2	100	84	-
樟葉	3	168	168	7	春日	2	105	105	7
殿山第二	2	107	107	2	西牧野	2	100	90	-
蹉跎	3	150	114	-	山田東	1	50	42	-
五常	2	115	115	10	蹉跎西	2	107	106	-
交北	2	87	79	-	長尾	2	85	72	-
菅原	3	139	131	-	川越	1	50	37	-
招提	2	98	76	-	桜丘北	1	62	62	8
枚方第二	3	148	138	-	樟葉北	2	100	80	-
田口山	2	100	83	-	船橋	2	121	121	2
中宮	2	115	115	2	東香里	1	58	56	-
枚方	3	166	166	-	伊加賀	2	113	113	10
山之上	3	142	142	6	西長尾	2	100	96	-
津田南	4	197	193	-	禁野	3	150	142	-
樟葉西	2	98	97	-	計	96	4,926	4,663	114
樟葉南	2	100	94	-					

〔注〕対象は、小学校1年生～6年生の留守家庭児童。

(2) 土曜日における児童健全育成事業（枚方子どもいきいき広場事業）

（単位：人）

実施日数	延参加児童数	延参加ボランティア数
12～45日の間で各校区にて設定	34,329	12,699

【教職員課】

(1) 教職員の人事

① 新任、転出入、退職、配置換等状況

(単位：人)

職 名		退 職	市教委に 移籍	転出	採 用	市教委 から移籍	転 入	再任用	配置換
小 学 校	校 長	9	1	-	4	3	-	14	4
	教 頭	-	1	1	6	5	2	-	11
	教 諭	33	6	7	36	-	8	14	149
	養 護 教 諭	1	-	-	1	-	-	2	9
	栄 養 教 諭	2	-	-	1	-	-	-	4
	事務職員（主事等）	3	-	-	-	-	-	4	13
	小 計	48	8	8	48	8	10	34	190
中 学 校	校 長	9	-	-	3	3	-	7	-
	教 頭	2	-	1	3	1	1	-	4
	教 諭	32	4	2	29	2	4	51	50
	養 護 教 諭	2	-	-	1	-	-	-	5
	栄 養 教 諭	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務職員（主事等）	3	-	-	3	1	-	5	1
	小 計	48	4	3	39	7	5	63	60
計		96	12	11	87	15	15	97	250

② 臨時的任用者雇用状況

(単位：人)

種 別	小 学 校	中 学 校	計
講 師	120	144	264
臨 時 講 師	45	27	72
産 休 臨 時 講 師	63	32	95
育 児 休 業 任 期 付 講 師	116	48	164
配 偶 者 同 行 休 業 任 期 付 講 師	3	-	3
任 期 付 講 師 ・ 講 師 (市 費)	73	12	85
養 護 助 教 諭	17	4	21
臨 時 養 護 助 教 諭	6	6	12
産 休 臨 時 養 護 助 教 諭	6	3	9
育 児 休 業 任 期 付 養 護 助 教 諭	11	4	15
臨 時 技 師	12	2	14
臨 時 主 事	28	8	36
産 休 臨 時 主 事	2	-	2
育 児 休 業 任 期 付 主 事	2	-	2
非 常 勤 講 師	95	32	127
非 常 勤 講 師 (市 費)	44	41	85
計	643	363	1,006

〔注〕 延べ人数。小・中学校の任期付講師・講師（市費）と非常勤講師（市費）は市費負担。

③ 教職員配置状況

(単位：人)

種別	小学校	中学校	計
校長・教頭・教諭	1,101	586	1,687
養護教諭	37	19	56
栄養職員	14	2	16
事務職員(主事等)	52	31	83
計	1,204	638	1,842

[注] 令和4年5月1日現在(臨時的任用者を除く)。

(2) 教職員検診

① 定期健康診断(実施日：令和4年7月21日～8月24日)

(新規採用者採用時検診：令和5年1月18日～令和5年3月27日)

(単位：人)

種別 区分	問診・診察	身長 体重	視力 聴力	結核検査	血圧	尿検査	
				胸部X線直接撮影		蛋白・糖・潜血	(2次検査)沈渣
小学校	1,097	1,097	1,097	1,116	1,098	1,090	43
中学校	669	670	670	668	671	667	31
計	1,766	1,767	1,767	1,784	1,769	1,757	74

(単位：人)

種別 区分	腹囲	貧血検査	肝機能検査	血中脂質検査	血糖検査	HbA1c	心電図検査
		血色素量・赤血球数	GOT・GPT・γ-GTP	LDL コレステロール・HDL コレステロール・トリグリセライド*			安静12誘導
小学校	798	801	801	801	801	801	803
中学校	486	489	489	489	489	489	490
計	1,284	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290	1,293

[注] 幼稚園教職員については、令和2年度より職員課へ事務移管。

② VDT検診(実施日：令和4年11月15日、11月16日)

(単位：人)

種別	小学校	中学校	計
眼科検査	39	26	65

③ 胃検診(対象者：40歳以上希望者 実施日：令和4年8月1日～8月2日、8月18日、8月23日)

(単位：人)

種別	小学校	中学校	計
胃検診	12	6	18

④ 子宮がん検診(実施日：令和4年11月7日～令和4年12月9日)

(単位：人)

種別	小学校	中学校	計
子宮がん	106	52	158

⑤ B型肝炎血液検査(対象者：養護教諭 実施日：令和4年6月20日～令和5年3月16日)

(単位：人)

種別	抗原抗体検査	ワクチン接種	抗原抗体検査(再)
小学校	34	9	3
中学校	14	0	0
計	48	9	3

- ⑥ 乳がん検査（対象者：30歳以上希望者 実施日：令和4年10月1日～令和4年12月28日）  
（単位：人）

種別	区分	小学校	中学校	計
乳がん		98	32	130

- ⑦ C型肝炎血液検査（対象者：30歳以上希望者 実施日：令和4年7月21日～8月24日）  
（単位：人）

種別	区分	小学校	中学校	計
C型肝炎		35	18	53

- ⑧ ストレスチェック（1回目実施日：令和4年7月18日～7月31日）  
（2回目実施日：令和4年11月14日～11月27日）  
（単位：人）

区分	小学校	中学校	計
対象者数	1,361	750	2,111
回答者数	1,233	508	1,741

【教育研修課】

(1) 研修講座

（単位：回）

区 分	計
1. キャリアステージ研修・エキスパート研修	120
(1) 初任期教職員育成研修	58
(2) ミドルリーダー研修	17
(3) リーダー研修	4
(4) 管理職研修	14
(5) 職務研修	27
2. アドバンスト研修	68
(1) 課題別研修	13
① 人権教育研修	3
② 支援教育研修	3
③ キャリア教育研修	1
④ 学校安全研修	1
⑤ プログラミング教育研修	1
⑥ 学級経営研修	3
⑦ メンタルヘルス研修	1
(2) 実技研修	4
① 水泳指導研修	1
② プログラミング研修	1
③ 英会話実践研修	1
④ 伝統文化研修	1
(3) 授業力向上研修	36
① ICT活用	6
② Hirakata 授業スタンダード	2
③ 国語講座	4
④ 社会講座	4
⑤ 算数・数学講座	4
⑥ 理科・生活講座	4
⑦ 外国語活動・英語講座	4



区 分	計
⑧ 音楽講座	1
⑨ 図画工作・美術講座	1
⑩ 技術・家庭講座	1
⑪ 保健・体育講座	2
⑫ 特別の教科道徳講座	1
⑬ 総合的な学習の時間講座	1
⑭ 特別活動講座	1
(4) 授業の達人養成講座	12
(5) 教育フォーラム (GIGA フェス)	1
(6) 先進地域・先進校視察研修	2
3. 臨時研修	3
計	191

(単位：回)

実施形態	計
資料送付等	-
事前収録した動画配信による研修	12
ビデオ会議システムを使用した 双方向オンライン研修	32
計	44

【教育指導課】

(1) 令和4年度学校園活性化事業における研究テーマ

① 幼稚園

幼稚園名	研究テーマ
枚方	遊びを通して、自己肯定感を育む ～じぶん大好き みんな大好き やってみよう！ もっと！ がいっぱい の姿を目指して～
香里	『主体性を育むための環境構成と教師の援助について考える』 ～学ぶ力・かかわる力・生活する力を視点とした、架け橋期のカリキュラムを見据えながら～
樟葉	おもしろそう 楽しいな やってみよう！ ～主体的・対話的に活動する姿を目指して～
高陵	子どもの育ちをつなぐ
蹉跎	ともに過ごし、ともに遊び、ともに育ちあう仲間づくり ～一人ひとりが輝いて～
田口山	学びに向かう力を見取り、育もう ～楽しみ、試し、工夫しながら遊び込む子どもの姿を目指して～

② 小学校

小学校名	研究テーマ
枚方	学ぶ意欲と思考力を高めていける子どもの育成～協働的な学びを通して～
枚方第二	目的意識をもって、情報を読み解き、自分の考えを書くことができる子どもの育成
蹉跎	「自ら学び、目的に応じて自分の考えを明確に表現できる子の育成 ～対話を通して子どもたちが試行錯誤 する授業～
香里	自分の考えを持ち、深い学び合いのある算数科の授業づくり ～数学的な見方・考え方を働かせる数学的活 動の工夫を通して～
開成	数学的な見方・考え方を育てる授業研究 ～根拠を持って伝える・つながる・深める～
五常	根拠をもって話し、質の高いきき方を通して、新たな発見ができる子どもを育てる ～言語活動を通した授 業デザインの研究～
春日	自ら学び・対話のある算数教育を目指して～学び合い・伝え合い・分かり合う～
桜丘	数学的活動を通して、筋道を立てて問題解決する力の育成 ～数学的な見方・考え方を働かせ、自分の考え を豊かに表現する児童を育てる～
山田	並行読書を活用した国語の授業づくり～子どもの読みたい！ 伝えたい！！ 気持ちを高めるための言語活動～

小学校名	研究テーマ
明倫	質の高い言語活動をめざして ～カリキュラム・マネジメントを意識した授業づくり～
殿山第一	数学的な見方、考え方を深めるために考えを伝えあう
殿山第二	子どもが自ら考え、表現できる授業をめざして
樟葉	つなぐ・つなげる・つながる ～豊かな表現力の育成～
津田	「もっと 学びたい」～ひとりひとりが課題に向き合い、自分や友だちの考えを通して学びを深めよう～
菅原	学年に応じた指導法の研究～話し合いから実践に生かす力を育てる～
氷室	読むことと書くことを基盤にコミュニケーション力を実践にいかす
山之上	伝え合う力の育成 ～思考ツールやICT機器などの有効的な活用～
牧野	道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる
交北	「深みと広がりのある表現を目指した言語活動」～「読みたい、伝えたい」と言える児童の育成～
香陽	「身に付けた資質・能力を様々な課題解決に活かす力の育成」～自ら学びに向かい、活用する力の育成～
招提	ともに学び合い、対話を通して、自分の考えを広げたり、深めたりしながら、自ら学ぶことができる子どもの育成
中宮	『言語活動を通じた子どものつながり』～読んで考えたことを言葉で伝えよう～
小倉	書けた！話せた！伝わった！ICTを活用した豊かな言語活動の中で出会う楽しい国語 ～付けたい力がつく単元デザイン～
樟葉南	ICTを活用した対話的で深い学びを追求する～算数活動を通じたより良い学級集団の形成～
磯島	考えをまとめて表現する力の育成を目指した授業づくり
蹉跎西	読むことを基本とする言語活動の向上
樟葉西	自分の知識や技能を使って課題に取り組み、数学的用語を使って伝える力の育成 ～めざす子ども像～楽しんで学習し、絵や図・数学的用語を使って、自分の言葉で相手に伝えることができる子～
田口山	自らの考えをもち、伝え合い高めあう児童の育成 ～書く力を中心とした自己表現の向上を目指して～
西牧野	やりたい！できそう！という気持ちをもって学習し、考えたことを自分の言葉で表現する子どもをめざして
川越	確かな読みを基にした話し合い活動
蹉跎東	よく聴き、よく考え、主体的に取り組める子どもを育てる授業をめざして ～言語活動を用いた授業デザインと評価の研究～
桜丘北	自立解決へ向けて、思考し、表現する力の育成 ～各教科におけるICTを効果的に活用した授業実践を通して～
津田南	考える力の向上を目指す～こどもたちが「読みたい」「書きたい」「やってみよう」と思う授業づくり～
樟葉北	目的に向かって、みんなが話してよかったと思える話し合いをする姿をめざして
船橋	対話的な学習活動を通して、思いや考えを伝え合う授業を目指して
菅原東	自ら考え、判断し、行動し、主体的に学ぶ児童の育成～学ぶ側に立った授業の実践を求めて～
山田東	・豊かな言語感覚を養い、「表現力」を育成する～主体的、対話的で深い学びの実現に向けた国語教育～ ・一人ひとりが大切にされ、つながり、学び合い、確かな力を育む学びの創造
藤阪	「強い体から健やかな心へ」～体育科を通して、子どもの「たい」を大切に授業づくり～
平野	伝え合う力を高めるための授業デザインを目指して
長尾	ICTを活用し、子どもの資質・能力を育てる～総合的な学習の時間の実践を通して～
東香里	自ら課題を見つけ、論理的に探究する子どもを育成する
伊加賀	児童が自ら高め合うことができる子どもの育成（言語活動の充実）
西長尾	生き生きと学び、自分の思いや考えを進んで伝え、深め合う子どもの育成
禁野	共に学び 高め合う 児童の育成を目指す

③ 中学校

中学校名	研究テーマ
第一	教科横断的なカリキュラムマネジメントによる授業改善 自ら考え行動でき、他者を大切に、粘り強く学びに向かう生徒の育成を目指して
第二	「主体的・対話的で深い学び」を通じて「学びに向かう力」を育成する
第三	生徒の主体的な学びを引き出す～アクティブラーニングの研究～
第四	「ICTを活用した言語活動の充実」「ICTを活用した言語活動の充実」「人権教育の充実」
津田	「子どもが中心となる授業づくり」～学びの主体者は『子どもたち』～
枚方	学校組織全体で授業改善に取り組むための組織づくり 個別最適な学びの研究 ICT機器を活用した授業づくり
中宮	社会と自分を結び付けて考え、行動できる力を育成する
招提	生徒一人ひとりのわかる喜びを体感させるための指導方法の工夫改善（学びの共同体）～自尊心を高め、積極的に取り組む姿勢を養うための取り組みの充実～
楠葉	人とつながり、自分の考えを広げ、深める生徒の育成～ESDで育成する7つの資質態度～
楠葉西	批判的に考え、比較検討を行い、協働し、そうぞうするスパイラルの構築

中学校名	研究テーマ
東香里	◇生徒の自尊意識の醸成 ◇家庭学習の充実—学校と家庭を中心としたシームレスな学び— ◇逆向き設計による授業改善—ICT 機器の積極的・効果的な活用—
長尾	誰もがいきいきとした授業づくり 「Nagao なかまづくりスタンダードの実践」
杉	将来を生き抜くに足る資質・能力の育成
山田	「一人も独りにしない、認め合い・学び合い・高め合う『学び』の創造」 ～「つながり合う」学び、「夢中になる」学び、「創造的な」学びを通して～
渚西	* 教師の指導力を向上させ、学校力を高める * すべての教育活動において、「人のことを大切に聴くこと」を達成させる
桜丘	『伝える力』の育成を通して、子どもの学びを深める
蹉跎	自ら学びに向かい、他者とつながり、ともに高めあい、自立する生徒の育成
招提北	「主体的で深い学び」による「学びに向かう力」の育成 ～一人残らずみんなで学び合う授業をつくる課題を探求する～
長尾西	協働学習の質の向上

(2) 副読本

(単位：アクセス)

副読本名	小学3年生対象コンテンツ	小学4年生対象コンテンツ
わたしたちのまち枚方（デジタル版）	249,369	未構築

(3) 主催事業（学校園活性化事業）

事業名	開催日	内容	参加者数等
菊のひらかた・菊咲かそう体験	令和4年10月26日（水） ～11月14日（月）	学校園で菊を栽培	菊栽培：69校園 菊花展出展：34校園
枚方市小学校合同音楽会	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて中止		
枚方市小学生スポーツCarnival	令和4年11月6日（日）	陸上教室、100m 走、800m 走、リレー、走り幅跳びジャベリックボール投げ、フリスビー	363名
漢字をテーマに思いを伝える作文コンクール	令和5年1月28日（土） （表彰式・発表会）	小・中学生から応募のあった作品を審査し、部門ごとに入選作品を表彰・発表	13,554点

(4) 友好交流事業

事業名	開催日	内容
第33回上海市長寧区児童書画展	令和5年2月4日（土）～ 9日（木）	上海市長寧区より送付された作品を中央図書館で展示

資 料 編

【学校支援課】

(1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助費、中学校夜間就学援助

① 就学援助の状況

(単位：人、%)

区 分	年 度	児童・生徒数 (A)	申請者数 (B)	認定者数 (C)	否認定者数 (D)	申請率 (B/A)	認定率 (C/A)	否認定率 (D/A)
小学校	2	20,678	4,606	3,915	691	22.3	18.9	3.3
	3	20,183	4,315	3,679	636	21.4	18.2	3.2
	4	19,786	4,037	3,420	617	20.4	17.3	3.1
中学校	2	10,144	2,556	2,142	414	25.2	21.1	4.1
	3	10,205	2,485	2,103	382	24.4	20.6	3.7
	4	10,119	2,377	1,965	412	23.5	19.4	4.1
合 計	2	30,822	7,162	6,057	1,105	23.2	19.7	3.6
	3	30,388	6,800	5,782	1,018	22.4	19.0	3.4
	4	29,905	6,414	5,385	1,029	21.4	18.0	3.4

[注] 児童・生徒数は、各年度5月1日現在。

② 就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

区 分	年 度	学 用 品 費 等		新入学児童・生徒		小 学 校 入 学		小学校入学準備金	
		人 員		人 員	学用品費	人 員	準 備 金	人 員	( 差 額 分 )
小学校	2	3,914	58,299,573	127	6,484,620	529	27,010,740	495	227,700
	3	3,678 (-)	54,891,409 (-)	92 (-)	4,697,520 (-)	473 (-)	24,151,380 (-)	- (-)	- (-)
	4	3,420	50,643,549	97	5,243,820	442	23,894,520	380	1,140,000
中学校	2	2,142	56,207,264	101	6,060,000				
	3	2,103 (1)	55,146,994 (27,310)	58 (-)	3,480,000 (-)				
	4	1,965	51,501,688	53	3,180,000				
合 計	2	6,056	114,506,837	228	12,544,620	529	27,010,740	495	227,700
	3	5,781 (1)	110,038,403 (27,310)	150 (-)	8,177,520 (-)	473 (-)	24,151,380 (-)	- (-)	- (-)
	4	5,385	102,145,237	150	8,423,820	442	23,894,520	380	1,140,000

(単位：人、円)

区分	年度	中学校入学		中学校入学準備金		修学旅行費		学校給食費	
		人員	準備金	人員	(差額分)	人員		人員	
小学校	2	719	43,140,000			763	12,759,844	3,906	133,764,980
	3	664 (-)	39,840,000 (-)			705 (-)	19,660,214 (-)	3,674 (-)	151,278,000 (-)
	4	634	38,040,000			661	14,087,740	3,398	101,315,600
中学校	2			603	1,567,800	694	16,500,684	1,163	46,338,370
	3			- (-)	- (-)	665 (1)	24,713,882 (39,789)	1,049 (1)	51,633,003 (51,810)
	4			-	-	671	29,273,776	975	50,134,248
合計	2	719	43,140,000	603	1,567,800	1,457	29,260,528	5,069	180,103,350
	3	664 (-)	39,840,000 (-)	- (-)	- (-)	1,370 (1)	44,374,096 (39,789)	4,723 (1)	202,911,003 (51,810)
	4	634	38,040,000	-	-	1,332	43,361,516	4,373	151,449,848

(単位：人、円)

区分	年度	校外活動費		実験実習見学費		小計	医療費		合計
		人員	(宿泊分)	人員			人員		
小学校	2	-	-	3,915	1,566,000	283,253,457	913	4,129,519	287,382,976
	3	626 (-)	3,422,399 (-)	3,676 (-)	1,470,400 (-)	299,411,322 (-)	745 (-)	3,584,338 (-)	302,995,660 (-)
	4	552	3,194,646	3,420	1,368,000	238,927,875	478	2,409,402	241,337,277
中学校	2	-	-	2,141	963,450	127,637,568	350	1,917,187	129,554,755
	3	53 (-)	740,822 (-)	2,102 (1)	945,900 (450)	136,660,601 (119,359)	343 (-)	2,031,927	138,692,528 (119,359)
	4	324	3,401,442	1,965	884,250	138,375,404	237	1,139,793	139,515,197
合計	2	-	-	6,056	2,529,450	410,891,025	1,263	6,046,706	416,937,731
	3	679 (-)	4,163,221 (-)	5,778 (1)	2,416,300 (450)	436,071,923 (119,359)	1,088 (-)	5,616,265	441,688,188 (119,359)
	4	876	6,596,088	5,385	2,252,250	377,303,279	715	3,549,195	380,852,474

[注]・( )内は東日本大震災による被災者の支給に関する数値で内数。令和2年度、令和4年度は認定なし。  
 ・小学校入学準備金(差額分)の記載があるのは、令和2年度、令和4年度に新入学児童生徒学用品費を増額しており、令和元年度、令和3年度小学校入学前時に小学校入学準備金を受給した世帯で、令和2年度、令和4年度小学校第1学年時に就学援助を認定された世帯は小学校入学準備金と新入学児童生徒学用品費との差額を支給したため。  
 ・中学校入学準備金(差額分)の記載があるのは、令和2年度に新入学児童生徒学用品費を増額しており、令和元年度小学校第6学年時に中学校入学準備金を受給した世帯で、令和2年度中学校第1学年時に就学援助を認定された世帯は中学校入学準備金と新入学児童生徒学用品費との差額を支給したため。

③ 中学校夜間学級就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

年度	学用品費等		修学旅行費		校外活動費		通学費		合計
	人員		人員		人員		人員		
2	4	81,808	-	-	-	-	4	151,970	233,778
3	6	113,632	-	-	-	-	6	237,570	351,202
4	6	101,124	-	-	4	9,240	6	196,140	306,504

[注] 校外活動費は宿泊を伴わないものが対象。

(2) 支援学級等就学奨励費

① 就学奨励費の状況

(単位：人、%)

区分	年度	児童・生徒数 (A)	申請者数 (B)	認定者数 (C)	不認定者数 (D)	申請率 (B/A)	認定率 (C/A)	不認定率 (D/A)
小学校	2	1,213	973 (16)	957 (16)	15	80.2	78.9	1.2
	3	1,544	1,060 (20)	1,058 (20)	2	68.7	68.5	0.1
	4	1,684	1,061 (21)	1,061 (21)	-	63.0	63.0	-
中学校	2	420	310 (4)	306 (4)	4	73.8	72.9	1.0
	3	466	346 (4)	346 (4)	-	74.2	74.2	-
	4	544	383 (3)	383 (3)	-	70.4	70.4	-
合計	2	1,633	1,283 (20)	1,263 (20)	19	78.6	77.3	1.2
	3	2,010	1,406 (24)	1,404 (24)	2	70.0	69.9	0.1
	4	2,228	1,444 (24)	1,444 (24)	-	64.8	64.8	-

[注]・( )内は通学費のみの申請で外数。

・認定者数には、職場実習交通費・交流及び共同学習交通費のみの認定者を含む。

② 費目別支給状況

(単位：人、円)

区分	年度	学用品費等		新入学児童・生徒		修学旅行費		学校給食費	
		人員		人員	学用品費	人員		人員	
小学校	2	566	3,702,241	80	2,044,400	63	521,558	565	9,688,100
	3	635	4,180,538	109	2,785,495	101	1,391,754	635	13,199,300
	4	649	4,215,303	74	1,891,070	98	1,029,027	649	9,722,300
中学校	2	157	1,966,425	59	1,710,410	29	365,275	90	1,678,600
	3	169	2,100,024	54	1,565,460	46	847,406	85	1,895,835
	4	216	2,652,168	80	2,319,200	60	1,306,766	109	2,441,050
合計	2	723	5,668,666	139	3,754,810	92	886,833	655	11,366,700
	3	804	6,280,562	163	4,350,955	147	2,239,160	720	15,095,135
	4	865	6,867,471	154	4,210,270	158	2,335,793	758	12,163,350

区分	年度	通学費		校外活動費(宿泊分)		職場実習交通費		交流学習交通費		合計
		人員		人員		人員		人員		
小学校	2	5	17,680	-	-			9	2,040	15,976,019
	3	3	11,980	92	529,813			7	840	22,099,720
	4	5	18,740	107	656,438			-	-	17,532,878
中学校	2	4	42,560	-	-	-	-	1	1,090	5,764,360
	3	1	4,140	3	40,277	-	-	2	800	6,453,942
	4	1	7,820	28	288,732	1	920	-	-	9,016,656
合計	2	9	60,240	-	-	-	-	10	3,130	21,740,379
	3	4	16,120	95	570,090	-	-	9	1,640	28,553,662
	4	6	26,560	135	945,170	1	920	-	-	26,549,534



(3) 枚方市奨学金の支給状況

(単位：人、円)

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
区分				
当該年度申請者数		92	121	145
当該年度認定者数		76	88	78
内訳 (一)	公立在學生	37	44	33
	私立在學生	39	44	45
内訳 (二)	1年生	64	70	63
	1年生以外	12	18	15
給付総人員		217	222	219
内訳 (一)	公立在學生	114	111	105
	私立在學生	103	111	114
内訳 (二)	新規給付者	76	88	78
	継続給付者	141	134	141
給付総額		14,156,500	14,601,500	14,447,500

[注] 給付額 公立(月額)4,500円、私立(月額)6,500円。

(4) 枚方市交通災害遺児奨学金

(単位：人、円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給付人員	14	8	6
給付総額	840,000	480,000	360,000

[注] 給付額(月額)5,000円。

(5) 小学校学級数及び児童数

(単位：クラス、人)

学年 年度	1年			2年			3年			4年		
	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女
2	115	3,207		119	3,316		119	3,381		121	3,462	
		1,673	1,534		1,694	1,622		1,709	1,672		1,726	1,736
3	112	3,200		114	3,201		118	3,313		118	3,388	
		1,629	1,571		1,673	1,528		1,689	1,624		1,713	1,675
4	113	3,166		114	3,215		113	3,210		119	3,330	
		1,594	1,572		1,640	1,575		1,678	1,532		1,705	1,625

学年 年度	5年			6年			合計		
	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女
2	113	3,616		114	3,696		954 (253)	20,678	
		1,809	1,807		1,900	1,796		10,511	10,167
3	106	3,465		114	3,616		945 (263)	20,183	
		1,720	1,745		1,810	1,806		10,234	9,949
4	105	3,388		107	3,477		952 (281)	19,786	
		1,714	1,674		1,728	1,749		10,059	9,727

[注] 各年度5月1日現在、( )は支援学級数で内数。

(6) 中学校学級数及び生徒数

(単位：クラス、人)

年度	学年	1 年		2 年		3 年		合 計				
		学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女		
2	92	3,387		92	3,422		92	3,335		358 (82)	10,144	
		1,717	1,670		1,760	1,662		1,679	1,656		5,156	4,988
3	94	3,384		93	3,393		92	3,428		368 (89)	10,205	
		1,749	1,635		1,722	1,671		1,757	1,671		5,228	4,977
4	90	3,324		94	3,384		93	3,411		374 (97)	10,119	
		1,655	1,669		1,743	1,641		1,727	1,684		5,125	4,994

[注] 各年度5月1日現在、( ) は支援学級数で内数。

(7) 尿検査実施状況

(単位：人)

区 分	年度	実施人数	一 次 検 査			二 次 検 査			三 次 検 査		
			蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血
小 学 校	2	20,711	190	26	65	41	3	10	20	-	9
	3	20,069	142	10	39	14	1	14	10	1	9
	4	19,660	133	26	93	20	1	36	9	-	24
中 学 校	2	10,155	324	30	140	48	6	16	53	2	15
	3	9,899	308	12	104	56	-	20	31	1	13
	4	9,748	217	22	145	42	2	27	23	1	18
計	2	30,866	514	56	205	89	9	26	73	2	24
	3	29,968	450	22	143	70	1	34	41	3	22
	4	29,408	350	48	238	62	3	63	32	1	42

(8) 結核検診実施状況

(単位：人)

区 分	年度	問 診 調 査	二 次 検 査
小 学 校	2	20,675	64
	3	20,128	28
	4	19,784	39
中 学 校	2	10,155	11
	3	10,143	10
	4	10,119	28
計	2	30,830	75
	3	30,271	38
	4	29,903	67

(9) 心臓二次検診実施状況

(単位：人)

区 分	年度	在 籍 者 数	受 診 者 数	要 観 察 者 数	管 理 不 要 者 数
小 学 校	2	20,678	300	142	148
	3	20,183	335	117	218
	4	19,787	280	114	166
中 学 校	2	10,144	345	159	164
	3	10,205	337	179	158
	4	10,119	365	136	229
計	2	30,822	645	301	312
	3	30,388	672	296	376
	4	29,906	645	250	395

[注] 在籍者数は各年度5月1日現在。

(10) モアレットポグラフィ法での脊柱検診実施状況

(単位：人)

区分	年度	対象者数	受診者数	要観察者数	要精密検査者数
小学校	2	3,907	3,571	146	37
	3	3,678	3,316	102	25
	4	3,589	3,111	43	22
中学校	2	3,724	2,994	127	53
	3	3,678	2,871	127	51
	4	3,638	2,808	75	38
計	2	7,631	6,565	273	90
	3	7,356	6,187	229	76
	4	7,227	5,919	118	60

[注] 対象者数には小学校5年生、中学校1年生と前年度の経過観察者、欠席者、他市転入者を含む。

学校教育部 所管施設の概要

(令和5年4月1日現在)

施設名	所在地	開設年月	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造
枚方市立教育文化センター	磯島北町 37-1	昭和62年9月	3,956.00	4,253.77	鉄筋コンクリート造 3階建

施設名	区分	所在地	開設年月	延床面積 (㎡)	建物構造
開成	留守家庭児童会室	香里ヶ丘2丁目5	昭和41年7月	235.50	鉄骨造平屋建
山田	留守家庭児童会室	甲斐田町1-27	〃	117.02	軽量鉄骨造平屋建
香里	留守家庭児童会室	香里ヶ丘10丁目5-2	昭和45年4月	360.62	鉄骨造2階建
明倫	留守家庭児童会室	中宮西之町10-6	〃	135.18	軽量鉄骨造平屋建
津田	留守家庭児童会室	津田西町1丁目34-1	昭和46年9月	437.95	〃
牧野	留守家庭児童会室	上島東町4-18	〃	315.23	〃
香陽	留守家庭児童会室	香里ヶ丘11丁目36-1	昭和47年6月	240.00	〃
小倉	留守家庭児童会室	小倉町29-1	〃	327.18	〃
樟葉	留守家庭児童会室	南楠葉2丁目40-6	〃	276.90	〃
殿山第二	留守家庭児童会室	養父丘2丁目7-53	昭和49年4月	612.32	〃
蹉跎	留守家庭児童会室	北中振2丁目11-21	昭和49年9月	240.00	鉄骨造平屋建
五常	留守家庭児童会室	香里ヶ丘6丁目9	〃	122.68	軽量鉄骨造平屋建
交北	留守家庭児童会室	交北2丁目30-5	昭和51年1月	183.46	〃
菅原	留守家庭児童会室	藤阪中町13-1	昭和51年4月	184.76	〃
招提	留守家庭児童会室	招提東町2丁目2-8	昭和52年9月	119.83	〃
枚方第二	留守家庭児童会室	田宮本町11-1	昭和53年7月	88.89	鉄筋コンクリート造
田口山	留守家庭児童会室	田口山3丁目10-1	〃	253.11	軽量鉄骨造平屋建
中宮	留守家庭児童会室	中宮山戸町22-3	〃	161.52	〃
枚方	留守家庭児童会室	枚方上之町9-21	昭和54年5月	279.29	〃
山之上	留守家庭児童会室	山之上1丁目32-1	〃	174.51	〃
津田南	留守家庭児童会室	津田西町3丁目10-1	〃	419.94	鉄骨造2階建
樟葉西	留守家庭児童会室	楠葉並木1丁目11-1	昭和55年4月	182.37	軽量鉄骨造平屋建
樟葉南	留守家庭児童会室	楠葉美咲1丁目25-1	〃	135.45	〃

施設名	区分	所在地	開設年月	延床面積 (㎡)	建物構造
菅原東	留守家庭児童会室	藤阪東町3丁目10-1	昭和55年 4月	317.51	軽量鉄骨造、 重量鉄骨造平屋建
蹉陀東	留守家庭児童会室	翠香園町30-1	昭和56年 4月	193.29	〃
磯島	留守家庭児童会室	磯島北町3-1	〃	364.69	鉄骨造平屋建
氷室	留守家庭児童会室	尊延寺3丁目1-38	〃	143.32	軽量鉄骨造平屋建
藤阪	留守家庭児童会室	藤阪南町1丁目40-1	昭和56年 6月	121.27	〃
平野	留守家庭児童会室	招提中町1丁目53-1	〃	139.67	〃
桜丘	留守家庭児童会室	村野本町30-1	昭和57年 4月	430.64	鉄骨造平屋建
殿山第一	留守家庭児童会室	上野1丁目6-5	〃	330.52	〃
春日	留守家庭児童会室	高田2丁目15-10	〃	205.81	軽量鉄骨造平屋建
西牧野	留守家庭児童会室	西牧野2丁目1-1	〃	104.95	〃
山田東	留守家庭児童会室	田口3丁目16-1	〃	185.25	〃
蹉陀西	留守家庭児童会室	出口6丁目20-1	〃	208.46	〃
長尾	留守家庭児童会室	長尾北町3丁目3-2	〃	144.26	〃
川越	留守家庭児童会室	釈尊寺町30-1	昭和58年 4月	168.39	〃
桜丘北	留守家庭児童会室	星丘4丁目31-1	〃	280.07	〃
樟葉北	留守家庭児童会室	楠葉野田3丁目13-1	〃	109.89	〃
船橋	留守家庭児童会室	東山1丁目68	〃	240.00	〃
東香里	留守家庭児童会室	東香里南町44-1	〃	89.30	〃
伊加賀	留守家庭児童会室	伊加賀西町53-1	〃	260.13	〃
西長尾	留守家庭児童会室	長尾西町2丁目45-1	昭和59年 7月	159.58	〃
禁野	留守家庭児童会室	中宮北町4-1	令和 4年 4月	122.67	〃